

2026年度 武蔵野音楽大学研修員募集要項

本学では、卒業生および修了生の再研修を支援し、その演奏活動を推進することを目的として、オーケストラ・吹奏楽・室内楽などの器楽アンサンブル、室内合唱・混声合唱・重唱、指揮の授業ならびに演奏会での演奏補助要員、また器楽・声楽の伴奏者を「研修員」として募集します。

採用は実技審査および面接により決定します。応募にあたっては、以下の事項をご確認ください。

■募集対象

【ピアノ】各種伴奏（指揮、器楽、オペラ、室内合唱、混声合唱、女声合唱、他）

【管楽器】ファゴット

【弦楽器】ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス（ヴァイオリン奏者には、可能であればヴィオラ担当を依頼する場合があります）

【声 楽】男声、女声（オペラ、合唱）

【合 唱】男声、女声（合唱のみ）

■応募資格

□ 武蔵野音楽大学卒業生または同大学大学院修了生（いずれも見込みを含む）であること。（2026年度別科在学生および本学園教職員は除く）

□ 2026年3月31日現在、22歳以上の者。

□ 演奏会、授業などに参加するに相応しい演奏能力を備えていること。

□ 大学より指定された演奏会等およびその練習に出席できること。

□ 声楽および合唱研修員は室内合唱、混声合唱のいずれの授業にも出席できること。

□ 2026年3月31日で委嘱期間が終了する研修員が継続を希望する場合、再度審査を受けてください。

■委嘱期間

採用から2年間（2026年4月1日～2028年3月31日まで）

■受付期間

2026年1月5日（月）～2月6日（金）

□ 受験希望者は演奏部窓口で配付の応募申込書に必要事項を記入の上、上記期間内に演奏部窓口に提出してください。応募申込書は

本学ウェブサイトからのダウンロードも可能です。郵送の場合2月6日必着とします。

■試験について

【試験日】2026年2月20日（金）

【実技審査】ファゴット、声楽・合唱=10:00～／ピアノ、弦楽器=11:00～

【面接】ファゴット、声楽・合唱=10:10～／ピアノ、弦楽器=11:10～ ※面接は実技審査終了者より順次実施

□ 実技審査時に伴奏者、譜めくりが必要な場合は受験者で同伴してください。伴奏者、譜めくりの資格は問いません。

□ 実技審査および面接の集合時間、試験会場などの詳細については、事前に郵送およびメールでお知らせします。

■手当等

授業、練習参加、演奏会出演について研修員として所定の報酬が支払われます。

練習室、図書館、楽器ミュージアム等の学内施設を各規定の範囲で利用できます。また、本学主催の演奏会を無料で聴くことができます。

■採否発表

2026年2月27日（金）に総務課より採否通知を発送します。

■申込書送付先・問い合わせ

武蔵野音楽大学演奏部

TEL 03-3992-1120

〒176-8521 東京都練馬区羽沢 1-13-1

E-mail : yu.nakajima@musashino-music.ac.jp

■実技課題

受験曲	
ピアノ	①初見視奏 当日提示された楽譜（器楽、歌曲あるいは合唱曲）の伴奏と器楽、歌唱部分を同時に（必要に応じアレンジして）ピアノで演奏する。 ②伴奏試験 A（器楽）H. Dutilleux : Sonatine for flute and piano B（声楽）R. Strauss : Ständchen Op.17-2 Fis-dur（原調） ※独奏、独唱は本学で選任したものが演奏する（事前のリハーサルなし）。 ※A、Bとも当日指定した箇所を演奏する。
ファゴット	任意の独奏曲（10分程度）を演奏する。 暗譜、10分を超えた場合は演奏の途中でカットすることがある。
弦楽器	任意の独奏曲（10分程度）を演奏する。 暗譜、10分を超えた場合は演奏の途中でカットすることがある。
声 楽	①任意の歌曲 ②レチタティーヴォ・セッコ ③任意のアリア ※上記①～③の順で各1曲ずつ演奏する。 ※いずれも暗譜、合わせて10分程度の曲を選ぶこと。 演奏時間が長い場合は途中でカットすることがある。 ※②レチタティーヴォ・セッコはモーツアルト作曲のオペラ「フィガロの結婚」、「ドン・ジョヴァンニ」、「コジ・ファン・トゥッテ」から選び、演技をつけてセッコの部分のみを演奏する。 演奏時間は1～2分程度とする。 ※レチタティーヴォ・セッコで他のキャストとの絡みがある場合、省略するか演技のみ続けるか自由とする。
合 唱	①任意の日本歌曲 ②自由曲 ※上記①②の順で各1曲ずつ演奏する。 ※いずれも暗譜、合わせて6分程の曲を選ぶこと。 演奏時間が長い場合は途中でカットすることがある。